



「アルミニウムと健康」連絡協議会

〒104-0061 東京都中央区銀座 4-2-15(塚本素山ビル7F)
TEL 03-3538-0221 FAX 03-3538-0233 <http://www.aluminum-hc.gr.jp>

平成 14 年 4 月 5 日

株式会社 東京放送
取締役社長
砂原 幸雄 殿

アルミニウムと健康連絡協議会
アルミニウムと健康協議会
アルミニウムと健康懇話会
軽金属製品協会
(社)日本アルミニウム協会

議長 佐藤 昭一



“スパスパ人間学”の報道一部訂正について (お願い)

平成 14 年 4 月 4 日の貴社番組“スパスパ人間学”の放送内容につき下記により遺憾の意を表すとともに、放送内容の一部訂正を求めます。

記

1. 一部訂正を求める内容

「アルミニウムは脳にシミをつくる」「アルミニウムは非常に毒性の高い金属である」「アルミニウムによって脳細胞は破壊され、それらが死滅したあとが、老人斑となる…」と報じ、対策としては「鉄を多く摂取する」とした内容は、現時点において医学界で認知されている科学的根拠に基づいておらず、視聴者・消費者にむやみな不安を煽るものであります。

また、番組中で鉄分を多く含むと伝えられた食品の中には、アルミニウムを多く含んだ食品が紹介されており、報道内容に矛盾があると言わざるを得ません。

このようなことから、それら内容に関する

- (1) 根拠を明らかにすること
- (2) 次回と同番組の中で以下の点につき訂正報道を行うこと
 - ・アルミニウムが危険な金属であると断定したこと
 - ・ヒトのアルミニウム摂取が最近始まったと説明していること
 - ・鉄を多く含む食品を摂取すると同時にアルミニウムも多く摂取することを説明していないこと
 - ・アルミニウムにより脳が破壊されてシミができると説明していること
- (3) 当該部分についての情報を記載している番組HPの削除すること

を求めるものであります。



「アルミニウムと健康」連絡協議会

〒104-0061 東京都中央区銀座 4-2-15(塚本素山ビル7F)
TEL 03-3538-0221 FAX 03-3538-0233 <http://www.aluminum-hc.gr.jp>

2. 一部訂正を求める根拠

- (1) 添付資料1のとおり、鉄を多く含むと紹介された食品にはアルミニウムも多く含まれている
- (2) 添付資料2・3のとおり、老人斑の構成物質であるA β 42はアルミニウムではなくAPP分解酵素の種類で生じること

以 上

添付資料1：アルミニウムと健康 Q&A

添付資料2：日経サイエンス 2001年3月号

添付資料3：「アルミニウムと健康」連絡協議会ニュースレターNO.8

本件に関するお問い合わせ先：

「アルミニウムと健康」連絡協議会

事務局 古金（こがね）

TEL: (03)3538-0221

FAX: (03)3538-0233